

屋外広告物の安全点検に関する指針

令和5年10月

姫路市 都市局 まちづくり部 まちづくり指導課

目 次

1. はじめに	1
2. 主な屋外広告物の種類と劣化等が起りやすい箇所	2
(1) 突出看板	2
(2) 建植看板・アーチ看板	7
(3) 壁面看板	12
3. 許可更新の際の屋外広告物点検結果票の提出	16
(1) 点検箇所・点検項目	16
4. 用語の解説	21

1. はじめに

近年、老朽化等による屋外広告物の落下等の事故が発生しており、全国的に屋外広告物の安全性の確保が問題となっている。平成27年2月には、札幌市においてビルの外壁に緊結された看板の一部が落下し、歩行中の女性の頭部に当たり重体となる事故が発生した。

これを受け、国土交通省において、屋外広告物の所有者等に対し、実効性のある点検の実施と老朽化による倒壊・落下のおそれがある広告物の速やかな撤去、改修等、適切な措置を講ずるよう指導することを地方公共団体に依頼するとともに、屋外広告物の落下等の事故が発生した場合の緊急連絡体制を構築した。また、屋外広告物の所有者向けに、日常管理の留意事項や日常点検のチェックポイント等を取りまとめた、「オーナーさんのための看板の安全管理ガイドブック」が屋外広告物適正化推進委員会によりとりまとめられた。

さらに、平成28年4月には、屋外広告物の所有者等による点検の促進、許可更新等の申請を行う場合の点検結果の提出義務化等を内容とする屋外広告物条例ガイドライン（案）を改正した。

今般の「屋外広告物の安全点検に関する指針」は、国土交通省が作成した「屋外広告物の安全点検に関する指針（案）」を基に作成したものであり、屋外広告物の点検の実効性を高めるため、許可更新の際の屋外広告物点検結果表における点検箇所や点検項目等を取りまとめたものである。屋外広告物点検の参考資料として活用して頂きたい。

2. 主な屋外広告物の種類と劣化等が起こりやすい箇所

突出看板、建植看板・アーチ看板、壁面看板の定義及び特性、劣化等が起こりやすい箇所を以下に示す。

(1) 突出看板

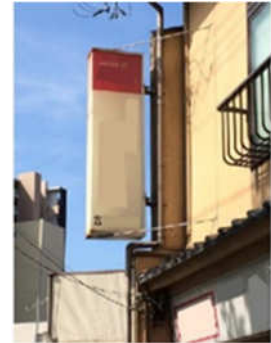
〈定義〉

「突出看板」とは、木又は金属等の耐久性のある材料を使用して作成されたものであって、壁面から突き出して取り付けられたものをいう（袖看板ともいう）。

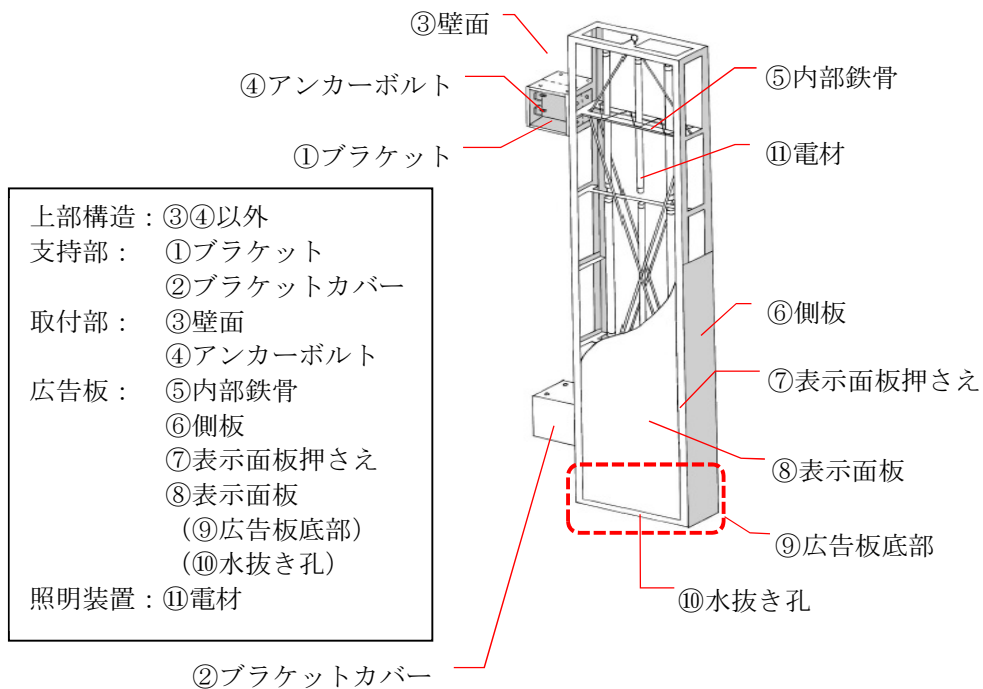
〈特性〉

突出看板は、風圧を受けやすい形状で支持部及び取付部にかかる負荷が大きいこと、広告板内部やブラケットカバーで覆われた支持部に結露水や浸入した水が滞水しやすく腐食しやすいこと、常に風雨や直射日光等にさらされていることなどから、経年劣化しやすい。

■突出看板の例



■突出看板の各部の名称



※ 図は、一般的な構造を示したものであり、形状を特定するものではない。

(出典：屋外広告物点検技能講習テキスト Ver.1.00 (平成28年12月、(公社)日本サイン協会・(一社)日本屋外広告業団体連合会)に加筆)

〈劣化等が起こりやすい箇所〉

(支持部・取付部)

ブラケットの変形やアンカーボルトのゆるみ・脱落は、荷重、振動、衝撃等によって起こり、広告板落下の要因となる。

ブラケット、アンカーボルトの腐食は、部材同士の隙間に浸入した水の滞水や塗装の劣化等によって起こり、広告板落下の要因となる。

ブラケットカバーの変形や外れは、振動によるビスのゆるみ・脱落、衝撃等によって起こり、ブラケットカバー内部に水が浸入しやすい状態になる。ブラケットカバーは、水抜き孔を設けていない場合が多く、結露水や隙間から浸入した水の滞水等によって腐食が起こりやすく、ブラケットやアンカーボルトの腐食の要因ともなる。

建物壁面の躯体の鉄骨やコンクリートの老朽化（さび、ひび）は、取付部にかかる負荷や建築材料の劣化によって起こり、屋外広告物本体や外壁ごと落下する要因となる。

防水のため充填されたコーキングの劣化は、紫外線、熱、雨水等によって起こり、隙間から浸入した水で支持部や取付部が腐食し、広告板落下の要因となる。

■劣化等の状態

支持部

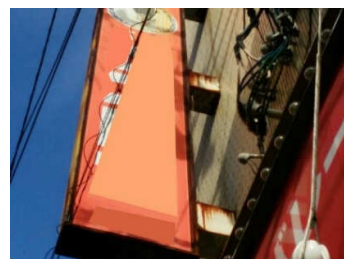
〈鉄骨接合部（溶接部・プレート）の腐食、変形、隙間〉



ブラケットの腐食が進行し、劣化した状態



劣化した状態



さびが進行した状態



ブラケットカバーに発生したさびが進行した状態



ブラケットカバーに発生したさびが進行した状態



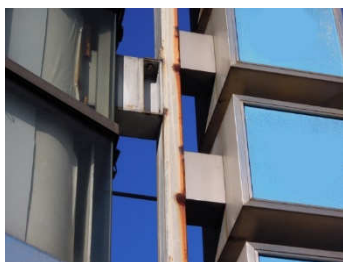
ブラケットカバーにさびが進行した状態

■劣化等の状態

〈鉄骨接合部（ボルト、ナット、ビス）のゆるみ、欠落〉



支持部が腐食した状態



支持部が腐食した状態



ボルトのゆるみや欠落した状態

取付部

〈アンカーボルト・取付部プレートの腐食、変形〉



壁面に取付部の汚ダレが見られ所定の場所にアンカーボルトが埋め込まれていない状態

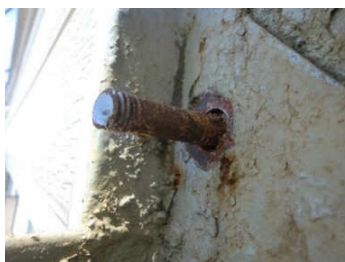


がない状態

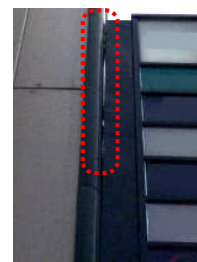


がない状態

〈溶接部の劣化、コーキングの劣化等〉 〈取付対象部（柱・壁・スラブ）・取付部周辺の異常〉



アンカーボルトのさびが進行し、ネジ山が欠損した状態



壁面との間に隙間が生じた状態

(広告板)

広告板底部の腐食は、結露水や隙間から浸入した水の滞水等によって起こり、側板の破損・落下や表示面板脱落の要因となる。水抜き孔の詰まりは、ほこりや剥離したさび等の堆積によって起こり、広告板底部の滞水の要因となる。

側板の変形や外れは、ビス等のゆるみ・脱落、衝撃、表示面板の膨張等によって起こり、側板の破損・落下、表示面板の破損・脱落の要因となる。

側板や表示面板の継ぎ目に生じた隙間や破損箇所は、強風時に表示面板の飛散・落下の要

困となる。

亚克力板等の表示面板の変形（たわみ）は、熱や吸水による膨張・収縮によって起こり、留め具が外れたり、押し広げられた側板が破損・落下する要因となる。

亚克力板等の表示面板の劣化は、紫外線等によって起こり、表示面板の破損の要因となる。

■劣化等の状態

広告板

〈表示面板・切り文字等の腐食、破損、変形、ビス等の欠落〉



表示面板が欠落した状態



表示面板が外れかかり、押され表示面の塗装が剥離、箱文字のた表示面板押さえが変形した落下も懸念される状態



〈側板、表示面板押さえの腐食、破損、ねじれ、変形、欠損〉



側板底面が腐食、破損、変形した状態



側板の腐食が進行した状態



側板底面が腐食、破損した状態



側板底面が腐食、破損した状態



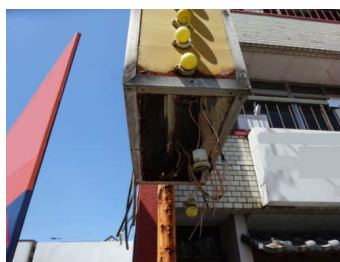
側板底面にさびが発生した状態



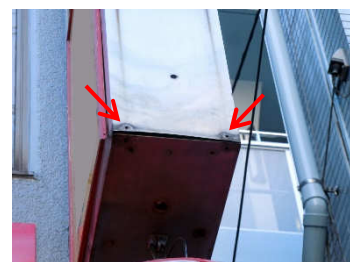
側板底面が破損した状態



表示面板押さえが変形した状態



側板底面が欠損した状態



ビスが欠落し、側板が外れかけた状態

(照明装置)

照明装置の取付部や周辺機器の破損、変形、さび、劣化は、熱や浸入した水、ほこりの付着、小動物の接触等によって配線不良や漏電が起こり、照明の不点灯の要因となる。ひいては火災や感電等の事故の要因となる。

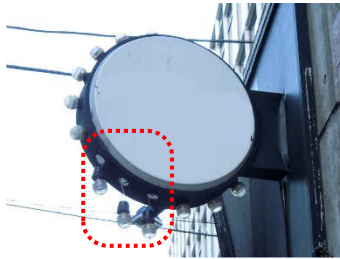
■劣化等の状態

照明装置

〈照明装置の不点灯、不発光〉



〈照明装置の取付部の破損、変形、さび、漏水〉



ランプ球の一部が不点灯の状ソケットが垂れ下がった状態

(付属部材)

振れ止め棒の外れや変形は、振動によるビスのゆるみ・脱落、衝撃等によって起こり、支持部の強度が保てず広告板落下の要因となる。

■劣化等の状態

付属部材

〈付属部材の腐食、破損〉



振れ止め棒が変形した状態

(2) 建植看板・アーチ看板

〈定義〉

「建植看板」とは、木又は金属等の耐久性のある材料を使用して作成されたものであって、地上に建てられたものをいう（野立看板、自立広告物、または形状によりポール看板ともいう。ただし、「アーチ看板」を除く）。

「アーチ看板」とは、金属等の耐久性

のある材料を使用して作成されたものであって、路上等の空中を横断しアーチ状に建植された物件を利用して、広告内容を表示するものをいう。基本構造は、建植看板に準ずる。

〈特性〉

建植看板は、風圧を受けやすい形状で支持部及び取付部にかかる負荷が大きいこと、支柱内部に結露水や浸入した水が滞水しやすく腐食しやすいこと、犬の尿や融雪剤等により支柱根元の腐食が促進されること、風や振動で支柱根元や支柱・広告板接合部に金属疲労が生じることなどから、経年劣化しやすい。

アーチ看板は、特に、支柱内部に結露水や浸入した水が滞水しやすく腐食しやすいこと、犬の尿や融雪剤等により支柱根元の腐食が促進されることなどから、支柱根元が経年劣化しやすい。

■建植看板・アーチ看板の例

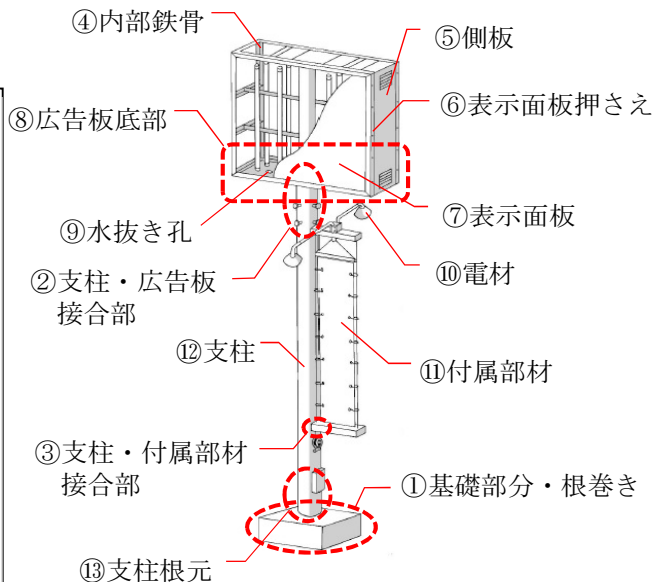


建植看板

アーチ看板

■建植看板・アーチ看板の各部の名称

- | |
|----------------|
| 上部構造：①以外 |
| 基礎部：①基礎部分・根巻き |
| ⑬支柱根元 |
| 支持部：②支柱・広告板接合部 |
| ③支柱・付属部材接合部 |
| ⑫支柱 |
| 広告板：④内部鉄骨 |
| ⑤側板 |
| ⑥表示面板押さえ |
| ⑦表示面板 |
| (⑧広告板底部) |
| (⑨水抜き孔) |
| 照明装置：⑩電材 |
| その他：⑪付属部材 |



※1 図は、一般的な構造を示したものであり、形状を特定するものではない。

※2 アーチ看板は、建植看板を準用する。

(出典：屋外広告物点検技能講習テキスト Ver.1.00 (平成 28 年 12 月、(公社)日本サイン協会・(一社)日本屋外広告業団体連合会)に加筆)

〈劣化等が起こりやすい箇所〉

(基礎部・上部構造)

支柱根元内部の腐食は、結露水や隙間から浸入した水の滞水等によって起こり、支柱根元付近からの転倒の要因となる。支柱根元外側の腐食は、犬の尿や融雪剤等によって促進されることがある。

支柱と基礎部分・根巻きに生じた隙間、支柱のぐらつきは、振動や雨水の滞水等の影響によって起こり、基礎コンクリートにひびや剥離が発生してコンクリート内部で腐食が進行し、支柱根元付近からの転倒の要因となる。

■劣化等の状態

基礎部・上部構造

〈上部構造全体の傾斜、ぐらつき〉 〈基礎のクラック、支柱と根巻きとの隙間、支柱ぐらつき〉



上部構造全体が傾斜した状態



根巻きと支柱との隙間があり、基礎にクラックが入った状態
さびが進行した状態



〈鉄骨のさび発生、塗装の老朽化〉



根巻きコンクリートが劣化し、支柱、ベースプレート、アンカ支柱根元の腐食が進行した状態



一共にさびが顕著な状態



態



支柱根元の腐食が進行した状態



支柱の腐食が進行した状態



支柱の腐食が進行した状態

■劣化等の状態



支柱の腐食が進行した状態



支柱の腐食が進行した状態



支柱にさびが発生した状態

(支持部)

ブラケットや支柱・広告板接合部の腐食、ボルトの腐食・ゆるみ・脱落、溶接部の破断は、部材同士の隙間に浸入した水の滞水や塗装の劣化、振動、衝撃等によって起こり、広告板落下の要因となる。

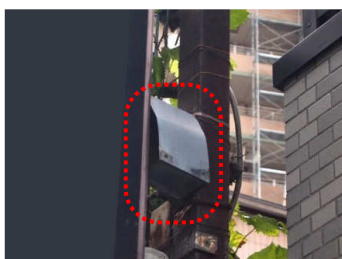
ブラケットの変形は、荷重、振動、衝撃等によって起こり、広告板落下の要因となる。

ブラケットカバーの変形や外れは、振動によるビスのゆるみ・脱落、衝撃等によって起こり、ブラケットカバー内部に水が浸入しやすい状態になる。ブラケットカバーは、水抜き孔を設けていない場合が多く、結露水や隙間から浸入した水の滞水等によって腐食が起こりやすく、ブラケットやアンカーボルトの腐食の要因ともなる。

■劣化等の状態

支持部

〈鉄骨接合部（溶接部・プレート）の腐食、変形、隙間〉



ブラケットカバーが外れかか支柱・広告板接合部の腐食が進行した状態



支柱・広告板接合部にさびが発生した状態



支柱・広告板接合部にさびが発生した状態



支柱・広告板接合部にさびが発生した状態



支柱・ブラケット接合部が腐食した状態



支柱・ブラケット接合部に汚れが見られる状態

(広告板)

広告板底部の腐食は、結露水や隙間から浸入した水の滞水等によって起こり、側板の破損・落下や表示面板脱落の要因となる。水抜き孔の詰まりは、ほこりや剥離したさび等の堆積によって起こり、広告板底部の滞水の要因となる。

側板の変形や外れは、ビス等のゆるみ・脱落、衝撃、表示面板の膨張等によって起こり、側板の破損・落下、表示面板の破損・脱落の要因となる。

側板や表示面板の継ぎ目に生じた隙間や破損箇所は、強風時に表示面板の飛散・落下の要因となる。

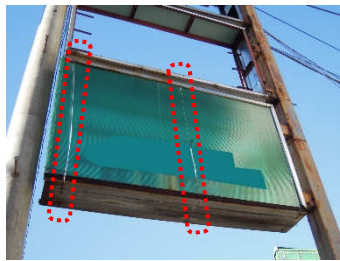
アクリル板等の表示面板の変形（たわみ）は、熱や吸水による膨張・収縮によって起こり、留め具が外れたり、押し広げられた側板が破損・落下する要因となる。

アクリル板等の表示面板の劣化は、紫外線等によって起こり、表示面板の破損の要因となる。

■劣化等の状態

広告板

〈表示面板・切り文字等の腐食、破損、変形、ビス等の欠落〉



表示面の継ぎ目からさびが垂外れかかった表示面板を針金シート材がはがれかかった状態で固定した状態

〈側板、表示面板押さえの腐食、破損、ねじれ、変形、欠損〉



側板底面の腐食が進行した状態側板の腐食が進行した状態

表示面板押さえのさびが進行した状態

(照明装置)

照明装置の取付部や周辺機器の破損、変形、さび、劣化は、熱や浸入した水、ほこりの付着、小動物の接触等によって配線不良や漏電が起こり、照明の不点灯の要因となる。ひいては火災や感電等の事故の要因となる。

■劣化等の状態

照明装置

〈照明装置の取付部の破損、変形、周辺機器の劣化、破損〉
形、さび、漏水



蛍光灯のホルダーが破損した変圧器（トランス）のさびが進行した状態

(付属部材)

振れ止め棒の外れや変形は、振動によるビスのゆるみ・脱落、衝撃等によって起こり、支持部の強度が保てず広告板落下の要因となる。

■劣化等の状態

付属部材

〈付属部材の腐食、破損〉



幕材を張る部材が破損した状態

(3) 壁面看板

〈定義〉

「壁面看板」とは、木又は金属等の耐久性のある材料を使用して作成されたものであって、建物壁面に直接取り付けられたものをいう。

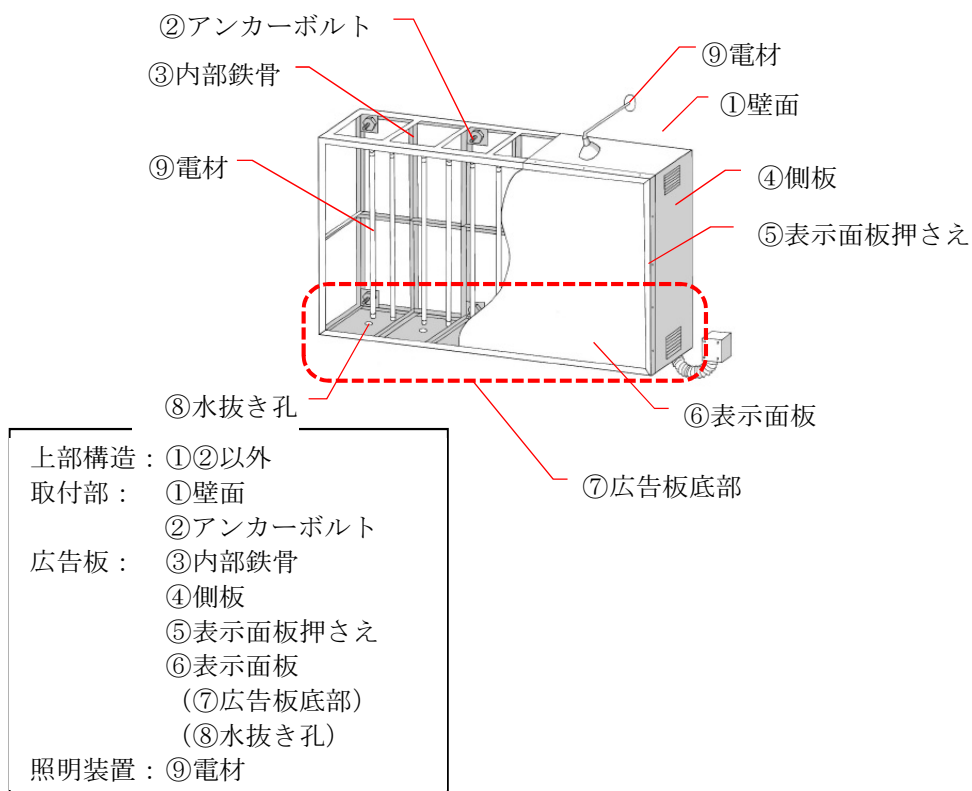
〈特性〉

壁面看板は、広告板で広範囲に覆われて取付部が外側から確認できないため、安全性の確認が難しい。

■壁面看板の例



■壁面看板の各部の名称



※ 図は、一般的な構造を示したものであり、形状を特定するものではない。

(出典：屋外広告物点検技能講習テキスト Ver.1.00 (平成 28 年 12 月、(公社)日本サイン協会・(一社)日本屋外広告業団体連合会)に加筆)

〈劣化等が起こりやすい箇所〉

(取付部)

アンカーボルトのゆるみや脱落は、荷重、振動、衝撃等によって起こり、広告板落下の要因となる。

アンカーボルトの腐食は、部材同士の隙間に浸入した水の滞水等によって起こり、広告板落下の要因となる。

建物壁面の躯体の鉄骨やコンクリートの老朽化（さび、ひび）は、取付部にかかる負荷や建築材料の劣化によって起こり、屋外広告物本体や外壁ごと落下する要因となる。

防水のため充填されたコーキングの劣化は、紫外線、熱、雨水等によって起こり、隙間から浸入した水で広告板内部や取付部が腐食し、広告板落下の要因となる。

■劣化等の状態

取付部

〈アンカーボルト・取付部プレートの腐食、変形〉

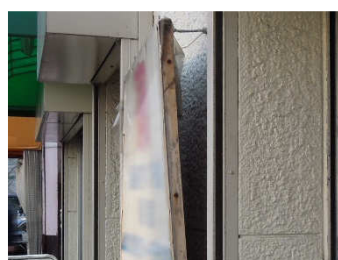
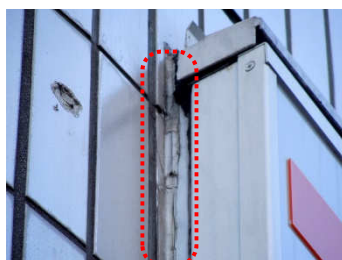


取付部の腐食が進行、汚ダレが金具が劣化した状態
見られる状態



金具が劣化した状態

〈溶接部の劣化、コーキングの劣化等〉 〈取付対象部（柱・壁・スラブ）・取付部周辺の異常〉



広告板と壁面との隙間のコーキングが劣化した状態
壁面との間に隙間が生じた状態

(広告板)

広告板底部の腐食は、結露水や隙間から浸入した水の滞水等によって起こり、側板の破損・落下や表示面板脱落の要因となる。水抜き孔の詰まりは、ほこりや剥離したさび等の堆積によって起こり、広告板底部の滞水の要因となる。

側板の変形や外れは、ビス等のゆるみ・脱落、衝撃、表示面板の膨張等によって起こり、側板の破損・落下、表示面板の破損・脱落の要因となる。

側板や表示面板の継ぎ目に生じた隙間や破損箇所は、強風時に表示面板の飛散・落下の要因となる。

アクリル板等の表示面板の変形(たわみ)は、熱や吸水による膨張・収縮によって起こり、留め具が外れたり、押し広げられた側板が破損・落下する要因となる。

アクリル板等の表示面板の劣化は、紫外線等によって起こり、表示面板の破損の要因となる。

■劣化等の状態

広告板

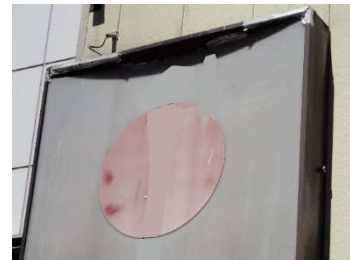
〈表示面板・切り文字等の腐食、破損、変形、ビス等の欠落〉



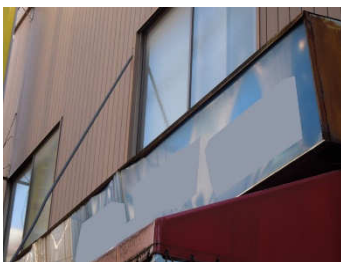
表示面板が破損(ひび割れ)した状態



表示面板が変形(たわみ)した状態



表示面板が変形(たわみ)した状態



表示面板が変形(たわみ)した状態



表示面板が変形(たわみ)し、継ぎ目に隙間が生じた状態



表示面板が外れかかり、継ぎ目に隙間が生じた状態

〈側板、表示面板押さえの腐食、破損、ねじれ、変形、欠損〉



側板の腐食が進行した状態



側板底面の腐食が進行した状態



側板底面が破損した状態

(照明装置)

照明装置の取付部や周辺機器の破損、変形、さび、劣化は、熱や浸入した水、ほこりの付着、小動物の接触等によって配線不良や漏電が起こり、照明の不点灯の要因となる。ひいては火災や感電等の事故の要因となる。

■劣化等の状態

照明装置

〈照明装置の不点灯、不発光〉



ランプ球が破損した状態

〈照明装置の取付部の破損、変形、さび、漏水〉



ソケットが垂れ下がった状態

〈周辺機器の劣化、破損〉



配線が劣化し、ショートした状態

3. 許可更新の際の屋外広告物点検結果票の提出

姫路市屋外広告物条例においては、屋外広告物の所有者等が更新許可申請を行う際に、屋外広告物点検結果票の添付を求めている。

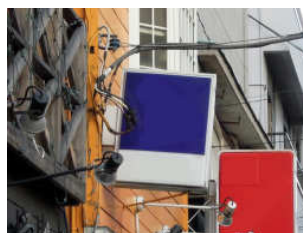
屋外広告物点検の実効性を高めるために、前述の劣化等が起こりやすい箇所を踏まえ、点検箇所・点検項目等を以下に示す。

(1) 点検箇所・点検項目

〈点検箇所〉基礎部・上部構造

〈点検項目〉

- ・ 上部構造全体の傾斜、ぐらつき



上部構造全体が傾斜した状態



上部構造全体が傾斜した状態

- ・ 基礎のクラック、支柱と根巻きとの隙間、支柱ぐらつき



基礎にクラックが入った状態



根巻きと支柱との隙間があり、さびが進行した状態

- ・ 鉄骨のさび発生、塗装の老朽化



支柱、ベースプレート、アンカー共にさびが顕著な状態



支柱根元の腐食が進行した状態

〈点検箇所〉 支持部

〈点検項目〉

- ・鉄骨接合部(溶接部・プレート)の腐食、変形、隙間



鉄骨接合部(溶接部)が腐食している状態

(左図拡大)



鉄骨接合部(プレート)が破損している状態

(左図拡大)

- ・鉄骨接合部(ボルト、ナット、ビス)のゆるみ、欠落



ボルトのゆるみや欠落した状態

(左図拡大)

〈点検箇所〉 取付部

〈点検項目〉

- ・アンカーボルト・取付部プレートの腐食、変形



所定の場所にアンカーボルトがない状態



取付部プレートが腐食している状態

- ・溶接部の劣化、コーキングの劣化等

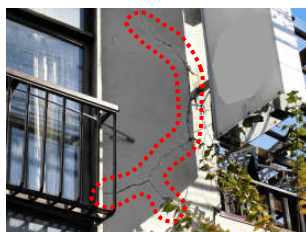


取付部の溶接部が劣化している状態



コーキングが劣化した状態

- ・取付対象部（柱・壁・スラブ）・取付部周辺の異常



壁面にひびが生じた状態



壁面との間に隙間が生じた状態

〈点検箇所〉 広告板

〈点検項目〉

- ・表示面板・切り文字（※）等の腐食、破損、変形、ビス等の欠落

※ シート、金属板、プラスチック板などを切り抜いて作った文字等。



表示面の継ぎ目からさびが垂れた状態



表示面板が変形(たわみ)した状態

- ・側板、表示面板押さえの腐食、破損、ねじれ、変形、欠損



表示面板押さえのさびが進行した状態



(左図拡大)

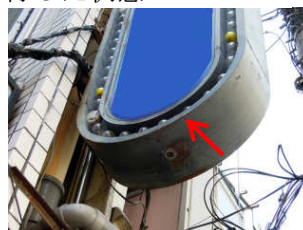
- ・ 広告板底部の腐食、水抜き孔の詰まり



広告板底部の腐食が進行した状態



(左図拡大)



水抜き孔が詰まった状態



(左図拡大)

〈点検箇所〉 照明装置

〈点検項目〉

- ・ 照明装置の不点灯、不発光 (※)

※ 電球がつかない状態を不点灯、蛍光灯やネオンがつかない状態を不発光という。



ランプ球の一部が不点灯の状態

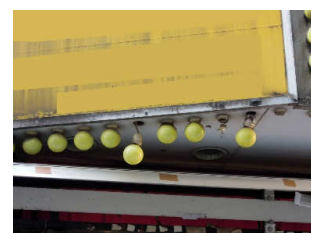


ネオンの一部が不発光の状態

- ・ 照明装置の取付部の破損、変形、さび、漏水



ソケットが垂れ下がった状態



ソケットが垂れ下がった状態

- ・ 周辺機器 (※) の劣化、破損

※ 分電盤、配線、変圧器 (トランス)、スイッチ等。



変圧器 (トランス) のさびが進行した状態



配線が劣化し、ショートした状態

〈点検箇所〉 その他

〈点検項目〉

- ・ 付属部材（※）の腐食、破損

※ 装飾、振れ止め棒、鳥よけ、
その他付属品。



振れ止め棒が変形した状（左図拡大）
態



幕材を張る部材が破損した
状態（左図拡大）

- ・ 避雷針の腐食・損傷